

2019 年度 ワークショップ活動

DV ワークショップ 相談員研修会

会場 秋田市（秋田県中央男女参画センター）
青森市（青森市男女共同参画プラザ「カダール」）、
盛岡市（一般社団法人 GEN-J）、

講師 ミシェル ノバコースキーさん
中央オカナガンエリザベスフライ協会支部所長。この協会は、犯罪司法制度の中で、女性や子どもへの支援、性的あるいは DV 被害者に対する支援や弁護、性的被害者へのトラウマカウンセリソグなどを行っている。カナダの地方都市における連携を構築する専門家でもある。

研修概要 これまでの9年間は、災害や暴力の被害後のトラウマ、PTSDへの対応を中心にした研修であったが、今回は最近の主な相談内容である子どもや女性に対する暴力を中心に、新しい講師と資料で、カナダにおける最新の暴力に対する対応の視点からの被害の予防、連携の必要性、回復、根絶への取り組みなどを中心に開催した。共催団体はいずれも内閣府の男女共同参画プログラムなどへの参加協力、県や市の指定管理者になるための事業を抱え、忙しそうであった。秋田県中央男女共同参画センターと青森市男女共同参画プラザは、面接及び電話相談も行っている。研修へは県内の遠いところからの参加もあり、行政機関の出席も多岐に渡った。県内機関の多くが参加したことは、このネットワークを生かしてこれからの相談事業を進めていくことが出来ると担当者は積極的であった盛岡市の参加者は、GEN-Jの事業が、ネットなどでの若年層の相談が中心であるため、若い人の参加が多く、また昨年に続き市議会議員も 2名参加していた。今回の研修参加者は30代から50代が中心で、例年に比べ若い年代の参加が多く、相談業務に膝ける世代交代が進んでいるように見受けられた。そのためか、参加者の中には、被害者への相談対応に不安を持ち、研修によって何かを得たいとの期待が大きい人が多く見られ、グループに分かれて行ったロールプレイや課題解決に熱心に取り組んでいる様子うかがえた。

※この DV ワークショップ相談員研修会は「連合・愛のカンパ」による助成を受けました。